

仮設駅舎の建設など…布袋駅周辺鉄道高架事業に着手 名鉄任せの補正予算に反対—8月臨時議会

・節目のガン検診が無料に・ 乳がん・子宮頸がん=1年限り

国の経済対策の一環として「女性特有」のガン検診が、1年限りで5年を節目に無料で行われることになり、臨時議会で補正予算が決まりました。

：その内容は：

* 検診対象者

子宮頸がん 20. 25. 30. 35. 40才

乳がん 40. 45. 50. 55. 60才

* 受診方法

対象者に検診手帳とクーポン券が届きますので、クーポン券を持って病院か保健センターの集団検診の時に受診します。

* 乳がん検診で受診できる病院は江南厚生病院だけです。

* 期間 9月1日～来年2月末日まで

* 対象者で、すでに今年ガン検診を受けた方は申し出れば費用が戻ってきます。

* 予算額は、11,334,000円

* 今年だけに終わらせることなく継続することを国に要望するよう要望しました。

8月11日(火)江南市議会臨時会が開かれ、緊急に必要となった予算について補正予算が提案されました。

3月の議会報告でもお知らせしたように、総事業費188億7千万円の布袋駅周辺鉄道高架事業が今年度から始まります。

補正予算では今年度事業の江南市負担分7380万9千円と仮駅前広場改良工事費624万2千円が計上されました。

別表にあるように総事業費は2億7800万円余ですが名鉄の負担はありません。すべて税金です。

事業の内容は、まず仮駅舎や仮の通路を作って現在のホームに入るようにします。仮駅舎関連の事業費で1億2400万円、他に信号や通信、軌道工事などが含まれます。

質疑の中で、仮駅舎の規模や施設など工事内容を明らかにするように求めましたが、これから名鉄が設計・施工を同一業者に発注することになるので詳細は分からないとの答弁でした。

2億7千万円余の事業を始めるのに明細も分からないでは予算の審議はできないと質しましたが、採決の結果日本共産党の反対のみで可決されました。

事業が進んでくると図のように交通の規制が行われるようになります。

21年度鉄道高架事業費負担割合

	負担割合	金額
総事業費		27,852万円
愛知県	73.5%	20,471万円
江南市	26.5%	7,381万円
名鉄	0	0円

